

授業科目名： 教職概論	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数： 2単位	担当教員名： 手島 純 天野 一哉 担当形態： オムニバス
実務内容 (実務家教員の場合)	本科目は学校現場に則した学修内容であり、学校現場経験のある教員が実践的な視点で説明を行う。		
科 目	教育の基礎的理解に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		
「学位授与の方針」との関係 DP2. 共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる（専門知） DP4. 個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる（実践力）			
授業のテーマ及び到達目標 (1) 教職の意義について学び、教職への意欲を高めさせる。 (2) 教員の役割・職務内容を理解し、自らの適正を自覚させる。 (3) 教員に求められる資質や能力を身につけさせる。			
授業の概要 教職の意義・教員の役割・職務内容等についての理解を深めさせることで、教職に対する自らの適性を考察し、資質・能力を身につけさせる。加えて、今日の教員に求められていることを把握させ、「学び続ける教員像」構築の土台を形成できるようにする。			
授業計画 第1回：教職とは何か① 公教育と教員（天野） 第2回：教職とは何か② 教職の職業的特徴（天野） 第3回：教職とは何か③ 教職の全体像（天野） 第4回：教員の役割（手島） 第5回：学び続ける教員像（手島） 第6回：教員に求められていること（手島） 第7回：専門職としての教員（手島） 第8回：教職にかかわる法令① 教育基本法・学校教育法（手島） 第9回：教職にかかわる法令② 中央教育審議会答申（手島） 第10回：チーム学校 とは何か（天野） 第11回：チーム学校の実際（天野） 第12回：職務の実際① 教員のルーティン（手島） 第13回：職務の実際② 教員の心構え（手島） 第14回：教育の動向と教員（天野） 第15回：まとめ（天野） 科目修得試験			
スクーリングでの学修 スクーリング（オンデマンド視聴も同じ）では前半に初等教育、後半に中等教育についての内容を展開し、一日を通して初等中等教育の全体像を把握できるようにする。			
テキスト 中央教育審議会答申（令和3年1月）「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～」 <a href="https://www.mext.go.jp/content/20210126-mxt_syoto02-000012321_2-4.pdf">https://www.mext.go.jp/content/20210126-mxt_syoto02-000012321_2-4.pdf</a>			
参考書・参考資料等 天野一哉（2013）『中国はなぜ「学力世界一」になれたのか—格差社会の超エリート教育事情』中公新書ラクレ、978-4121504562 佐藤晴雄（2018）『教職概論 教師を目指す人のために』学陽書房、978-4313611375			
学生に対する評価 スクーリング評価（25%）、レポート評価（25%）、科目修得試験（50%）			